

平成 25 年度 決算を認定



9 月定例会報告

9 月定例会は 9 月 4 日から 9 月 17 日までの 14 日の日程で開催されました。

今定例会では子ども・子育て支援法等の功に伴う条例、平成 26 年度一般会計補正予算、平成 25 年度一般会計他 6 会計の決算の認定等全 15 議案を審議しました。

主な議案の内容と審議結果

9 月定例会

■平成 25 年度一般会計の決算の認定

歳入決算額は約 87 億 4 277 万 2000 円で前年度に比べ約 11 億 6000 万円の増加、歳出の決算額は 83 億 535 万円で前年度比約 10 億 8400 万円の増加となります。大きな要因は土地開発公社の解散に伴う第三セクター等改革推進債

の借入れと、それによる借入金の代位弁済を行ったことによるものです。翌年に繰り越される財源 1860 万 2000 円を除いた 4 億 1882 万円が実質収支額となります。平成 26 年 5 月 31 日現在の基金残高は約 33 億 5500 万円で前年度比 16・3% 増加、平成 26 年 3 月 31 日現在の地方債残高は約 65 億 4200 万円で前年度比 26・2% の増加になります。討論は次ページを参照してください。

〈賛成多数で認定〉

■平成 26 年度一般会計補正予算（第 2 号）の専決

富士見町消防団ポンプ操法大会県大会出場に伴う非常備消防費 631 万円、リッチモンド市長来町に伴う友好事業推進費 183 万円が主な内容で歳入歳出それぞれ 130 万 1000 円を追加するものです。

〈全会一致で承認〉

■平成 26 年度一般会計補正予算（第 3・4 号）

8 月 10 日の台風被害の復旧に係る町単農業用施設災害復旧費 844 万円、町単河川施設災害復旧費 150 万円の他、特定地域再生事業（テレワークタウン構想）876 万 6000 円、定住促進事業 800 万円、一般コミュニティ助成事業補助金 640 万円、道路維持修繕事業 550 万円、が主な内容で予算総額は 74 億 9043 万 7000 円となります。

〈全会一致で可決〉

■富士見町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

平成 24 年 8 月に子ども子育て関連 3 法が成立、この法律に基づき平成 27 年度からスタートする「子ども・子育て支援新制度」の施行に伴う条例の制定です。

新制度では子どもの保

育・教育の総合的な提供や、待機児童対策の推進、地域での子育て支援の充実を図ることになっており、新たに施設や事業の設備及び、運営に関する基準については、国が定める基準を踏まえ、自治体ごと条例を定めることになりました。本条例は、その運営基準に関わるものを定めたものです。討論は次ページを参照してください。

〈賛成多数で可決〉

■富士見町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例
前記の条例と同じ趣旨のもと、本条例は事業認定に関わるものを定めたものです。

〈賛成多数で可決〉

■教育委員会委員の任命
小池千穂子氏（小六）任命に全会一致で同意しました。